

# KOCHI ROTARY CLUB

2021  
2022

SINCE 1937



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために  
2021-22年度 RIテーマ

## 週報



Weekly report 第3500回

2022年5月17日 2022年5月24日発行

### ● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。今日は、ファンファーレから始めます。発表します。「私たち高知RCは、本日の例会で記念すべき第3,500回を迎えることになりました」皆さん、拍手をお願いします。

皆さん、ご存知のとおり、私たち高知RCには2回の創立があります。1回目が昭和12年、2回目は12年後の昭和24年です。1回目は今治RCがスポンサーになって創立しました。その後、太平洋戦争が勃発して国際ロータリーから脱会し、火曜会の名前で活動を続けていました。以前お話したように、ロータリーは敵国を称える密会をしているのではないかということで、特高に何回も査察を受けます。そのとき、敵国を称えているのではないことを示すために、国旗の掲揚や国歌を歌うことが始まったと言われています。終戦後の昭和24年、大阪RCがスポンサーになって再度設立をします。

事務局の近森さんに調べてもらおうと、この3,500回のカウントは、昭和24年の設立から数えているとのこと。火曜会以前の資料は空襲などで焼けてしまって、なくなったのだろうと予想されます。

当時の会長は入交太蔵さん、幹事は入交太兵衛さん。二人は兄弟です。入交太蔵さんは私の祖父、入交太兵衛さんは英太会員のお祖父さんです。他にも懐かしいお名前がたくさんあります。川崎敦子さんのお祖父さんの川崎幾三郎さん、西山俊彦さんのお父さんの西山利平さん、横田英毅さんのお父さんの横田憲介さん。そのころは、四国の中でもロータリーの数は少なく、メイキャップには5、6時間かけて松山や高松、徳島まで行くという大変な時期だったようで



ですが、それだけにメイキャップをするとお互いの絆が深まる、ロータリーの仲間になっていったという話を先輩方から伺ったことがあります。

ロータリークラブは年平均50回弱の例会が開催されますので、500回の節目は大体11年に1回。その貴重な機会を本日迎えたこととなります。3,000回は11年前の2010-2011年度、高地弘泰さんが会長、高村禎二さんが幹事の年です。組織図を見ると、懐かしいお名前がたくさん見つかります。会計の仙石瀏太郎さんは、今もOBとしてゴルフにも参加されます。副会計の山内りさんはピアノを弾いてくださいました。副SAAの岡田さんはJR四国、高石さんはテレビ高知、高木さんは高知大丸、親睦の小林さんは東京海上、プログラムの酒井さんはNHK。そして、岩井寿夫さんは当時高知新聞社の会長として活躍された方ですが、先週土曜日に84歳で天国に召されました。

ここで、岩井さんに黙祷を捧げたいと思います。(黙祷)

当時の組織図の中で、現在も在籍しているのは39名。半分の方が入れ替わり、半分が11年前から活躍をされていることとなります。幹事の高村さんに何うと、会長の高地先生は常に「何も特別なことをしないのが高知RCらしい」とおっしゃっていて、一切記念イベントはされなかったということです。今回もコロナ禍で特別なことができませんが、せめて皆さんと乾杯をと思い、グラスを用意いたしましたので乾杯をしたいと思います。

3,500回に至る先輩方のご活躍に心から感謝を申し上げ、そして11年後の第4,000回のときも、皆さんとともに明るい例会を迎えられますことを願って杯を挙げたいと思います。それでは、今日も Let's enjoy our 高知ロータリー



### ■ 本日のプログラム [ 5月24日 ]

#### ゲストスピーチ

日本たばこ産業 高知支社 支社長

木邨 恭平氏

「JT事業内容および高知支社の活動について」

会 長	入 交 章 二
副 会 長	杉 本 芙 美 子
幹 事	中 澤 清 一
副 幹 事	佐 竹 新 市
会報責任者	亥 角 政 春

● **ロータリーソング** 「それこそロータリー」

● **今週のピアノ曲** ブルグミュラー「ゴンドラ」  
ピアノ演奏：宮地公美子会員



● **幹事報告**

- ・須崎RC創立40周年記念事業の案内がきています。開催は6月25日、コロナ禍ですので、会長、幹事のみで参加します。

● **理事会報告**

- ・地区の名簿について、高知RCは従来どおりで問題ない旨、地区に返事をしましたが、個人情報開示に不都合のある方は、ご相談ください。
- ・あじさい例会は、留学生、燦燦学生は参加せず、その他は通常どおり開催の予定。コロナの感染状況によっては、変更します。



◆ **情報集会発表②**

テーマ「新入会員と先輩会員で愉快的ロータリー談義交流(質疑応答)を。そして、来年度に向けて期待すること」

◎ **Cグループ** (発表・竹内広一会員)

自己紹介の後、関パストガバナーから、各自のロータリー歴について話すようにとのことでしたが、メンバーみんな4年、1年、1ヵ月と経験が浅くて、質問も出ず沈黙が続きました。結局、関パストガバナーからロータリーについての話がありました。



ロータリーとは、人道的な奉仕を行う、かつあらゆる職業において、高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した実業人、及び専門職業人が世界的に結びあった団体であり、この目的をもって、当高知RCは1937年10月2日に設立された。

ロータリークラブの例会では、地域社会の様々な実業職務、専門から選ばれた、その業種の代表的人物の会員が、毎週定期的に集合し、クラブの運営や奉仕活動の方法、あるいは奉仕の機会などについて話し合う場である。例会に出席する際には、リラックスして歓談のひと時を大切に、好意と友情を深める場として、過去6名のガバナーを輩出している当クラブでロータリアン精神をしっかり身につけてもらいたい。

関パストガバナーにおいては、例会は既に生活の一部になっており、出席時にはロータリー専用のカバンを持ち歩いて、いつでも確認ができるように心がけているとのことで、出席者全員、ロータリアンはいかにあるべきかを再確認する貴重な時間となった。



◎ **Dグループ**

(発表・宮地公美子会員)

新入会員には初めての会であり、

我々にとっても久しぶりの会であったため、緊張して堅い感じのスタートでしたが、高知RCは素晴らしいとか、他のクラブにはない品格等を聞くうちに、高知RCの一員であるためにはどうすればいいのか等、自然に質疑応答になっていきました。

その中で、ロータリーの国際的な活動でもある交換留学の話に進み、経験のある会員が詳しく話してくれました。例会で留学生の卓話を聞き、みんな楽しそうであったかと思っておりましたが、裏では国際奉仕委員の苦労や会員の協力があったからこそ聞いて、頭が下がる思いでした。コロナのため現在は交換留学は中止していますが、留学が再開した折にはできる範囲で協力していこうと話しました。

出席については、とにかく出席することを大切に。他のクラブへのメイキャップの仕方、サインメイキャップのこつなどを話し合い、出席率の向上を目指したいと思っています。

転勤族の方々は、何やらダンスがあると耳にしており、8RC合同夜間例会での「遊びでも本気」に恐れをなしていました。

親睦委員会が担当しているソングリーダーは、以前は季節の歌を取り入れてロータリーソングの代わりに歌っていたと聞きました。季節を意識した曲も楽しめるし、懐かしい歌を口ずさむのも癒やされるのではないかと考え、少しずつ取り入れていくのもいいかと思えます。その際には指揮の練習にお付き合いください。

◎ **Eグループ**

(発表・森田啓介会員)

自己紹介から入りました。まず、横田会員から、ピスタからネットヨタになって42年。全国で一番ユニークな会社だと思ってい





る。自分は人とのコミュニケーションが苦手な、ロータリーにあれば克服できるというのも、入会の理由の一つだった。

水谷会員、3月に入会。青年会議所の経験があり、先輩みたいに活躍したいということで入会した。先輩会員からは、経営者は友達を社内につくりにくい面があるので、ロータリーはそういう点でもいいと思う。ロータリーはプロジェクトは少ない。コミュニケーションで人から何かを吸収し、自分の会社で発揮するとよい。といったアドバイスももらった。

水谷会員は、新入会員感はずっと話が止まらないといった大物ぶりでした。

山崎会員は、1993年に入会。昼ごはんを食べにお願いと誘われ入会した。機械系で、カメラを分解したりアマチュア無線が好きで、機械をつくる機械をつくっている。新入会員に向けて、いろんな人の良いところ取りをしてくださいとアドバイスをいただきました。

私は、ロータリー及び高知歴2年。コロナで人や文化に触れる機会が少なかったため、今回のような情報集会やいろんな経験をして学んでいきたい。

高村リーダーはロータリー歴22年。アマダやリコーなどいろんな仕事をしてきて、現在タクシー業をしている。いろんな料理にレモンを使うので、レモンの苗を育てることを趣味として始めたが、苗に集まる幼虫に関心が移り、今はアゲハチョウを飼育している。

話は進み、ロータリーとライオンズの違いについて。ライオンズはお互いの職業を応援する。お客さんになり合う、社会貢献も寄付を奨励。ロータリーは、職業を通じて社会に奉仕する。本音で話し、相手から吸収し、自分の仕事に生かす。ライオンズが汗を流すなら、ロータリーは頭を使って理念を追求する。トップは頭を使うものだ。

次年度に期待という点では、他のクラブにできるだけ出席してみるのもよい。ガバナー事務所がする委員会や地区の役員等をするのもよい。全世界のメイキャップもできる。

最後に、今回の情報集会でも、高知RCには高知を築いているたくさんの会員がいるので、これからは物怖じせず、積極的にコミュニケーションを図り、いろんな考えを学んでいく1年にしたいと思います。

### ◎ Fグループ (発表・森本道義会員)

そもそも情報集会は何のためにしているのか。先輩からは、以前は、情報集会は炉端集会と言って、炉端で集まって、ロータリーに関して分からないことを聞いたり、新入会員との懇親の場だった。だから、この場を生かしているいろんなことを聞いてほしいとの話がありましたが、新入会員からは、何を聞いていいのかわからない。ロータリーの何



が分からないのかも分からないとの意見。

入会のしおりを活用して、ロータリーのことを知ってもらいたい。

燦燦基金はどういった経緯で始まり、どういうことに使われているのかわからないので、新入会員には、根本的なところから教えてほしい。

37年間ロータリーに在籍している先輩から、高知RCの会の雰囲気は自分の性格に非常に合っている。

多くの支店長や支社長の入れ替わりが行われることで寂しさもあるが、同時に新しい風が都度都度入ってくることで、高知RCは活性化しているのではないかと。

自己紹介の中でボクシングの話があり、「やはりケンカは強いのか」という質問に、「自分から手を出すことはできないが守ることはできる」と女性のハートわしづかみの答えが返ってきた。

ロータリー以外の会にも入会しているが、他の会に比べて高知RCは上品な会だと思う。

高知クラブは他クラブのスポンサー的な立場であり、多くの名士が創立したクラブである。そして、派閥やそれによる争いがないことも特徴である。天真爛漫で個性を生かして、自由にクラブ活動を楽しんでいる。

定年退職をしたらクラブを去る方も多いが、自分は高知クラブを辞めたくないため、職業分類は年金生活者としている。

昔は、クラブに1業種1人であったが、仕事とロータリーを絡めて行うのは悪いことではなく、それも職業奉仕につながるのではないかと。

「老ロータリアンのつぶやき」が配布され、最近ではロータリアンとしての自覚が欠如しているのではないかと。義務ではなく、ロータリアンである権利、自らが主役となって行動していくことの大切さ。当事者意識を持って活動すること。ロータリーの会員であることに誇りと使命感を持つことができれば、出席率も上がり、基金などもっと集まるのではないかと。

今の時代は、いろんなことに恵まれ過ぎている。仕事に関しても残業があるか、年休は何日かといったことが最重要であるのが現状。先輩からは、日本はこのままで大丈夫なのか。世界の中で戦えるのかといった危惧があるとの意見。

部下に対しても、パワハラ、セクハラ、アルハラといったことに気を遣わなければいけなくて、やりづらい世の中になった。

今は平和で、結婚しなくても生きていける時代である。しかし、結婚して子どもをつくらないと人として認められない時代もあった。時代の違いといったことを、情報集会の中で、先輩と若手との話の中で感じました。この先、本当にどうなっていくのか、興味もあり、自分自身も当事者意識を持ってしっかりと活動していかなければいけない。

ロータリーでは、多くのメンバーと親睦できる環境が一番大事であるし、それが一番の醍醐味である。次年度は気兼ねなく懇親会が開催できることを期待している。

### ◇ 例 会 変 更 ◇

高知南RC	5月26日	職場例会(阪)	高知中央RC	5月26日	夜間例会(城)
高知東RC	6月 8日	ロータリー休日(阪)	高知南RC	6月 9日	日時計例会(阪)
高知ロイヤルRC	6月14日	職場例会(旭)	高知南RC	6月16日	ロータリー休日(阪)
高知西RC	6月17日	最終夜間例会(三)	高知北RC	6月20日	年度末家族合同夜間例会(三)
高知ロイヤルRC	6月21日	最終夜間例会(旭)	高知中央RC	6月23日	夜間例会(城)
高知北RC	6月27日	ロータリー休日(三)	高知RC	6月28日	あじさい夜間例会(三)
高知ロイヤルRC	6月28日	ロータリー休日(旭)	高知東RC	6月29日	最終夜間例会(阪)
高知南RC	6月30日	最終夜間例会(阪)	高知中央RC	6月30日	ロータリー休日(城)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

### ニコニコ箱 【敬称略】

- 中澤 清一 玄関の看板にありますように、当社の親会社の東京美装グループスキー部が初めて高知で合宿をしてくれています。それにあたり、藤田会員、正延会員には大変ご無理を申しました。宮田会員の高知新聞さんには特大の記事にもしていただき、松村会員の三翠園さんには様々なご配慮をいただき、入交会長にはおいしい小夏を差し入れていただき、皆さまの温かいご支援に感謝しかございません。本当にありがとうございます。感謝を込めてニコニコさせていただきます。
- 坂元 陽祐 日曜日にTEENS ROCK in SHIKOKUという高校生バンド選手権を開催させていただきました。グランプリバンドは8月9日の全国大会に出場し、ナンバー1バンドはロックンジャパンのステージに立てるという高校生バンドにとっては、夢のような企画です。当日の様子は、本日18時15分からの「からふる」という番組(テレビ高知)、もしくは、テレビ高知HPでご覧になれます。ぜひ、ご覧くださいませ。
- 松田 忠久 先週は入会まもないにも関わらず、誕生日を祝っていただきありがとうございます。感謝の気持ちを込めてニコニコさせていただきます。
- 竹下 篤範 情報集会欠席のお詫びとして。



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	マイキャップ	出席率
5月17日	(-11)93	59	22	1	73%
5月 3日	祝日のため休会				

### ● 累計額 [5月17日現在]

ニコニコ箱	858,000円	ロータリー <small>さんさん</small> 基金	137,879円	ポリオ募金	315,000円
-------	----------	------------------------------	----------	-------	----------

### ■ 次週のプログラム [5月31日]

#### ゲストスピーチ

NPO法人 黒潮実感センター センター長  
高知大学客員准教授・神戸大学非常勤講師  
神田 優氏

「高知県柏島 島が丸ごとミュージアム  
～持続可能な里海づくり～」

創 立  
例 会 日  
例 会 場  
事 務 局

E-mail  
HPアドレス

昭和12年10月

火曜日 12:30~13:30

三翠園ホテル TEL(822)0131

高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館6階

TEL(824)8660 FAX(824)2529

shinairc@joy.ocn.ne.jp

http://www.221.ne.jp/kochirc/